

平成23年度一般会計補正予算（第6回）（賛成・全員）

補正額7,787万4千円の減額で、累計45億6,055万9千円の予算規模となる。

平成23年度大豊町簡易水道特別会計補正予算（第3回）（賛成・全員）

予算執行状況による調整、施工管理委託料522万7千円計上、補正額347万4千円の増額、累計3億7,769万1千円の予算規模となる。

大豊町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正（賛成・全員）
平成18年3月31日時点の現給保障を受けている者の給料減額改正。
大豊町個人情報保護条例の一部改正（賛成・全員）
個人情報利用制限について、児童生徒の非行及び犯罪被害の防止を加える。
長期継続契約を締結することができる契機に関する条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
長期継続契約を締結することができる契機に関する条例



プロジェクト推進室（本庁3F）

大豊町課設置条例の一部改正（賛成・全員）
プロジェクト推進室を設置。

条例の一部改正

施行規則を制定し、条文の明確化を図る。

大豊町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例（賛成・全員）

東日本大震災から復興に関し、地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律等の施行に伴う改正。

1 平成25年4月1日以降に売渡しが行われた製造たばこの一部の税率を引き上げ。
2 平成26年度から平成35年までの間、個人町民税の均等割りに500円を加算。
3 現在退職所得の分離課税に係る所得割について、その所得割の額から10分の1に相当する金額を控除されているが、平成25年からこの措置を廃止。

大豊町介護保険条例の一部を改正する条例（賛成・7・反対 前野由和議員）
第4段階の基準額が200円増額となり、現在の年間保険料4万800円が4万3千200円となる。また、第8段階の基準額200万以上が190万以上に改正。

大豊町高齢者福祉計画の所得階別被保険者数は、基準値未満の第1から第3段階の方が1千510人比率は63.1%となる。今回の引上げによる保険料収入増は、平成24年度478万500円である。財政安定化基金の活用と介護保険財政調整基金を活用すれば十分対応できると考える。年金の物価スライド0.3%が4月分、6月支給から、さらに過去に据え置かれた分2.5%削減を3年間にわたって実施される分を10月分から12月支給から0.9%削減とある。

介護保険料は年金からの天引きがほとんどであり、年金支給減額による心理的影響は相当大きいものと考えられる。さらに介護保険料の負担増は、追い打ちをかけることになる。このような条件下の基において可能な限りぎりぎり踏みと



前野由和 議員

反対討論



重森一宗 議員

賛成討論

どまって、住民負担をかける姿勢をとるべきだと考え反対である。

他市町村では月額保険料が5千円を超えようとしている中で、本町の介護保険の運営が適切に執行され、第4段階の基準月額3千400円を200円上げるという改正案である。この改正案は将来の負担を先読みした措置であり賛成する。
大豊町立公民館設置条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
公民館運営審議会委員を教育委員会が委嘱する際、家庭教育の向上に資する者を加える。
大豊町立地区集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
和田上部集会所、八畝集会所は、当集会所管理組合との無償譲渡協議が整ったため条例から削除。

第438回（平成24年2月）臨時会

平成23年度一般会計補正予算（第5回）（賛成・全員）

補正額1,900万円の増額で、累計46億3,843万3千円の予算規模となる。

主な財源（歳入）

◇県支出金

高性能林業機械等整備事業費補助金1,400万円、一般寄附金500万円計上。

主な使いみち（歳出）

高性能林業機械等整備事業費補助金1,400万円、観光宿泊施設等建築工事500万円を計上。

町有財産の取得（賛成・全員）

川口南土地購入に伴う協議が調った。

第439回（平成24年3月）定例会

3月7日開会、3月21日までの15日間の会期、町長提出の平成24年度当初予算をはじめ、平成23年度一般会計補正予算、条例など15件を可決、工事請負契約、過疎地域自立促進計画変更、財産の無償貸付、財産の無償譲渡、指定管理者の指定、町道の認定を可決、固定資産評価審査委員会委員の選任同意、議会議員派遣に関する決議、意見書3件可決し、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

平成24年度当初予算（賛成・全員）

| 会 計 | 本年度予算額 | 前年度当初予算額 | 比較 |
|---------|----------|--------------|---------------------------|
| 一 般 会 計 | 55億596万円 | 38億4,672万2千円 | 16億5,923万8千円 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 7億3,889万2千円 | 7億6,190万5千円 △2,301万3千円 |
| | 介護保険 | 6億7,748万5千円 | 7億2,728万1千円 △4,979万6千円 |
| | 後期高齢者医療 | 9,629万8千円 | 9,629万8千円 |
| | 簡易水道 | 1億3,043万8千円 | 1億652万円 2,391万8千円 |

一般会計の主な財源（歳入）

- ◇地方交付税 20億1,700万円
(前年度比0.2%、400万円増)
- ◇臨時財政対策債 1億4,800万円
(前年度比25.9%、5,180万円減)
- ◇町税 3億4,824万9千円
(前年度比0.3%、91万7千円減)
景気低迷などによる減。
- ◇国庫支出金 1億2,782万3千円
(前年度比25.2%、2,537万8千円増)
国宝重要文化財等保存整備費補助金、道路整備交付金等の増による。
- ◇県支出金 16億7,115万1千円
(前年度比324.6%、12億7,729万9千円増)
新規事業に伴う工業用地整備事業費補助金、木材加工流通施設等整備事業費補助金等の皆増。
- ◇財産収入 1,933万円
(前年度比46.2%、1,662万4千円減)
預金利子、立木売払代金等の減。
- ◇繰入金 6億9,379万円

(前年度比88.3%、3億2,525万8千円増)

臨時財政対策債の減、単独事業等の増。

一般会計の主な使いみち（歳出）

- ◇人件費 8億5,713万8千円
(前年度比0.23%、206万6千円増)
特別職の報酬、議員の共済費、職員の採用・昇給による給料・手当などの増。
- ◇物件費 6億865万7千円
(前年度比10.1%、6,861万3千円減)
地籍調査事業、町有林間伐事業等の減。
- ◇補助費 8億2,060万6千円
(前年度比6.5%、5,014万2千円増)
みんなで支える郷づくり補助金、森林地域整備地域活動支援交付金、鳥獣被害緊急対策事業費補助金等の増。
- ◇普通建設事業費 17億8,521万7千円
(前年度比1,214.6%、16億4,941万8千円増)
木材加工流通施設等整備事業費補助金、川口南農工団地造成事業、観光施設整備事業、杉の大杉再生事業等の皆増。